

「待てっ！」

声が響いた！

「皆、武器を引け！」

少し、立派な身なりをした若い僧が、社殿の前に立っている。

「増皇様！」

僧兵達は、若者を見上げて、あわてたように叫ぶと・・・平伏した。

「その若者をわしの屋敷に連れてまいれ・・・手荒な真似をするでないぞ。」

増皇は、僧兵達に命ずると、自ら先に立って歩きだした・・・。

安珍は、引き立てられるように、僧兵たちに連れられていく・・・。

後ろを振り返ると、男が、こちらに向かって崩れた指を合わせているのが、見えた・・・。

助けるつもりが・・・逆に・・・助けられた・・・。

安珍は、心の中で男に向かって手を合わせている・・・。

熊野坐神社（現熊野本宮大社）・・・明治時代の水害によって、大斎原から、

現在の地へと移転している。

